【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第３区分
【発行日】平成19年3月15日(2007.3.15)

【公開番号】特開2007-21718(P2007-21718A)
【公開日】平成19年2月1日(2007.2.1)
【年通号数】公開・登録公報2007-004
【出願番号】特願2006-197165(P2006-197165)
【国際特許分類】
Ｂ２４Ｄ　3/00　(2006.01)
Ｂ２４Ｄ　5/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ２４Ｄ　3/00　３４０
Ｂ２４Ｄ　3/00　３１０Ａ
Ｂ２４Ｄ　5/02　Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成18年12月13日(2006.12.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００９７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００９７】
【図１】側面断面図であり、該断面は図８の線１－１に沿って取られている。
【図２】本発明のもう１つの実施例の側面断面図であり、該断面は図８の線１－１に沿って取られている。
【図３】本発明のもう１つの実施例の側面断面図であり、該断面は図８の線１－１に沿って取られている。
【図４】図１－３の図と同様な側面断面図であり、本発明の更に進んだ実施例を図解する。
【図５】図１－３の図と同様な側面断面図であり、本発明の更に進んだ実施例を図解する。
【図６】図１に示した側面断面図であり、膨張条件でのプレス用装置の柔軟壁を図解する。
【図７】図１に示すそれと同様な本発明により作られた装置の分割された側面断面図であり、ローディング条件を図解するため該装置の半分は分解された或る部品を有して示されている。
【図８】図１－５に示した装置の平面図である。
【図９】本発明のもう１つの実施例の側面断面図であり、本発明により作られたラップ形状用の研磨層を作るためのプレス用及びモールド用装置を図解する。
【図１０】図１に示す装置を使って作られた環状の研磨性配合物リングセグメントの平面図である。
【図１１】図１０に示したリングセグメントの側面断面図であり、該断面は図１０に示すセグメントを通る中心線に沿って取られている。